



TAIHEIYO CEMENT NEWS LETTER

2022年12月13日

環境先進的な取り組みと透明性により、 CDP気候変動において「Aリスト」（最高評価）に選定

太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：不死原正文）は、国際環境 NGO である CDP より、気候変動に関するコーポレートサステナビリティにおいて透明性とパフォーマンスにおけるリーダーシップが認められ、2022 年の最高評価である「A リスト」に選定されました。

CDP は、毎年、詳細かつ独立した手法で企業を評価し、情報開示の包括性、環境リスクに対する認識と管理、野心的で有意義な目標設定など環境リーダーシップに関連するベストプラクティスの実証に基づき A から D- のスコアを付与しています。2022 年においては、130 兆米ドル以上の資産を持つ 680 社以上の機関投資家と、6.4 兆米ドルの調達支出を持つ 280 社の大手購買企業が CDP のプラットフォームを通じて環境への影響、リスク、機会に関するデータの開示を要請し、過去最高の約 18,700 社の企業がこれに応じました。



2022 年の A リストに選定された企業は世界で 333 社、うち日本国内では 91 社でした。当社グループは世界有数のセメント製造技術・環境技術を駆使し、循環経済や気候変動対策に貢献しています。今回、「カーボンニュートラル戦略 2050」で掲げた野心的な目標、サプライチェーン全体での CO₂ 排出量の透明性を持った開示、さらには気候変動に対するリスク管理といったガバナンス強化等の各種取り組みが高く評価されました。

太平洋セメントグループは、今後も「持続可能な未来を拓く先導役を目指し、経済の発展のみならず、環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動」を行ってまいります。

*CDP について

2000 年に英国で設立された国際環境 NGO。投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するためのグローバルな情報開示システムを運営しています。TCFD に完全に準拠し、世界最大の環境データベースを保有しており、CDP のスコアはカーボンニュートラル、持続可能でレジリエント（強靱）な経済に向けた投資や調達の意志決定を推進するために広く利用されています。

<参考情報>

- ・2022 年 CDP 「A リスト」企業 <https://www.cdp.net/en/companies/companies-scores>
- ・太平洋セメントのサステナビリティ <https://www.taiheiyo-cement.co.jp/csr/index.html>

<本件に関するお問い合わせ先>

太平洋セメント株式会社
総務部 I R 広報グループ

TEL. 03-5801-0334

FAX. 03-5801-0344

太平洋セメント株式会社

〒112-8503 東京都文京区小石川1-1-1 文京ガーデンゲートタワー